



口唇口蓋裂外来開設のご案内

お子様の誕生は大変喜ばしいことで、健やかな成長はみんなが願っていることと思います。

人間は個性を持って生まれてきます。私の個性は、背が小さい、目が細い、下あごが出ているなどです。時に大きな個性(心臓の機能が十分でない、手足や顔などかたちがご家族と異なるなど)をもって生まれてくるお子様もいらっしゃいます。大きな個性は成長や生活に支障が起きるため、治療が必要になり、病気として名前がついてしまいます。

こういった個性の1つに「口唇口蓋裂」があります。お子様がおなかの中で成長する間に、くちびると上あごを作る部分がくつつかず残ってしまうことで現れます(写真の口唇裂、口蓋裂)。明らかな原因は解明されていませんが、いろいろな要因が重なっておきると考えられています。この大きな個性を持ったお子様は日本人では550人に1人の程度で生まれてくるようです。



口唇裂



口蓋裂

上唇(うわくちびる)とお鼻の見た目の問題の他に、唇と上あごの機能が十分に発揮できない(おっぱいが吸えない、飲み込みが難しい、言葉をうまく作れない)、歯並びが悪くなるなどなどの支障がおきます。これらの問題は、お子様の成長に合わせて、適切な時期に治療を受けて段階的に解決することが重要です。

今回、新たに「口唇口蓋裂」専門外来を設置し、より受診や治療を受けやすい体制を作らせていただきました。産婦人科、小児科、形成外科、耳鼻咽喉科、麻酔科、看護師、言語聴覚士など科や職種の垣根を越えて連携し、お子様の健やかな成長の手助けをさせていただきます。

いつでもお気軽にご相談ください。

歯科口腔外科 菅野勝也

寿泉堂総合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂総合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または

☎024-932-6363 (代表) にお問い合わせください。